

東京都立水元小合学園

令和7年11月21日（通算133号）

東京都立水元小合学園 校長 小池 己世



地域・校内のつながりの中で育つ力

就業技術科 副校長 荒金 普玄

日頃より、水元小合学園の教育活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。保護者・地域の皆様の温かい御協力のもと、児童・生徒たちは社会とのつながりを意識した実践的な学びに取り組んでいます。

この秋、就業技術科の生徒たちは2つの地域イベントにボランティアとして参加しました。10月26日（日）の「ふれ合いフェスタ2025」では、ボランティア委員会の生徒が水元小合学園のコーナーで、フライングディスク体験の運営を担当しました。フードサービスコースの生徒は、コーヒーとパウンドケーキの販売を通じて接客を行い、また、音楽部の生徒はオープニングで2曲を演奏し、会場を明るく盛り上げました。11月1日（土）の「ユニすぽカーニバル inかつしか」では、体育委員の生徒たちが、障害者スポーツ体験のコーナーで運営の手伝いをしました。道具の準備やスタンプ押しなどを通して、参加された方が安心して楽しめるようにサポートすることができました。

肢体不自由教育部門では、小学部1・2年生がポニースクールかつしかで乗馬やブラッシングを体験し、馬とのふれ合いを楽しみました。動物との交流を通して思いやりの心を育む貴重な時間となりました。また、水元図書館の方に来校いただき、小学部の児童に向けて絵本の読み聞かせをしていただきました。そして、葛飾区立水元小学校4年生120名が来校し、校内の見学、ボッチャ体験を行いました。

このように児童・生徒たちは日々の学習活動を積み重ね、他者との共同の中で多くの学びを得ています。今後も地域と連携した教育活動を推進し、児童・生徒一人一人の成長を支えてまいります。引き続き、皆様の御支援をよろしくお願い申し上げます。

買い物学習 (COAI CAFÉ) について

肢体不自由教育部門 小学部主任 森 奈緒

肢体不自由教育部門の小学部は、9月から11月にかけて、各学習グループでCOAI CAFÉでの買い物学習を行いました。事前に教室でお店の人とのやり取りや支払い方法などを練習してから本番に臨みました。

「これをください。」と口頭で話したりスイッチや一人1台端末のコミュニケーションアプリを使ったりしながら、それぞれの方法で2、3種類の中から好きな味のパウンドケーキを選び、代金を支払いました。普段と違う関わりに緊張してしまう児童もいましたが、店員の就業技術科生徒が優しく接してくれたので、皆、希望の味を伝えて買うことができました。



肢体不自由教育部門

移動教室に行ってきました

肢体不自由教育部門 教諭 四釜 謙一

10月23日（木）から24日（金）までの1泊2日で、移動教室に行ってきました。晴天に恵まれ全ての行程を順調に行うことができました。見学地の「魔法の文学館」では館内の仕掛けを楽しんだり絵本を読んだりしました。黒猫シアターでは「おばけのあっち」がいろいろな料理を作るアニメを映画館にいるように観ることができました。宿泊地のBumB東京スポーツ文化館では、レクリエーションや美味しい食事を楽しみました。大きなお風呂でゆったりと湯船に浸り、みんなで一つの部屋に集まっておしゃべりをしたのは、大切な思い出の1ページになりました。館内はハロウィンの飾り付けがしてあり、記念撮影も楽しくできました。



就業技術科

第2学年修学旅行報告

就業技術科 第2学年主任 石井 甫宗

10月15日（水）から17日（金）まで、2泊3日で、大阪へ修学旅行に行ってきました。1日目は、NSC大阪校で本場の芸人たちから学ぶ漫才ワークショップに参加しました。漫才のノウハウや、働くことの意義について笑いを交えながら講演をしていただきました。最後には、芸人たちからレクチャーを受け、大阪モードになっている代表生徒たちが漫才を披露し、会場が笑いの渦に包まれました。2日目は、生徒たちが1番楽しみにしていたU.S.J.。雨予報でしたが、生徒たちの祈りが通じ、1日中曇りの天気で過ごすことができました。それぞれのグループの計画に基づいて、1日中楽しみました。最終日は、各クラスに分かれ自由行動を行いました。事前に計画したルートを進み、大阪城や道頓堀など、大阪を存分に満喫しました。大阪の文化・食べ物・観光を大いに満喫し、充実した3日間となりました。

